



令和5年度 教育委員会 第20回定例会 議案

1 日 時 令和6年2月7日(水) 午後1時30分

2 場 所 教育委員会議室

3 日 程

(1) 開 会

(2) 議 案

第41号議案 令和6年度教育行政の基本方針の策定 … 1

第42号議案 令和6年2月県議会定例会に提出する報告書 … 5

<非>第43号議案 令和6年2月県議会定例会に提出する議案 …非

(3) 報告事項

(4) 閉 会

静岡県教育委員会

第 41 号議案

令和 6 年度 教育行政の基本方針の策定

令和 6 年度 教育行政の基本方針を別紙のとおり策定する。

令和 6 年 2 月 7 日

静岡県教育委員会教育長

【補足資料】
(件名)

令和6年2月7日上程

令和6年度 教育行政の基本方針の策定

(教育政策課)

1 要旨

教育委員会では、教育行政の基本的な考え方を学校現場に浸透させ、着実に教育行政を推進するため、毎年度「教育行政の基本方針」（以下「基本方針」という。）を策定している。

令和6年度の基本方針について、教育委員会定例会に上程する。

2 策定の考え方

令和6年度の基本方針については、単年度計画としての重点が明確になるよう、社会状況の変化を考慮するとともに、部局長方針書や令和6年度当初予算重点事業、教育振興基本計画の評価等を踏まえて事務局案を策定した。

令和6年度 教育行政の基本方針（案）

静岡県教育委員会では、社会全体のウェルビーイングを目指し、他者と協調して新たな価値を創造する力の育成に向け、学校・家庭・地域の連携・協働の下、令和6年度は以下の取組を重点的に推進します。

特に、誰一人取り残さない教育を実現するため、新たな時代を見据えた学びの変革や、個に応じた多様な学びの場の確保、教職員や児童生徒の人権意識の醸成に重点的に取り組み、本県の未来を担う「有徳の人」を社会総がかりで育成していきます。

※下線の項目は新たな視点による取組や特に充実を図る取組です。

I 「文・武・芸」三道の鼎立を目指す教育の実現

<p>1 「知性」・「感性」を磨く学びの充実</p> <p>児童生徒一人ひとりの能力を最大限に発揮させるとともに、学びに向かう力・人間性、他者と協働する力を高める教育を推進します。</p>	<p>個別最適な学び・協働的な学び・探究的な学びの深化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善、STEAM教育の推進 ・静岡式35人学級編制の継続、小学校高学年の教科担任制導入促進による指導の充実 ・オンラインプラットフォームの活用等による探究的な学びの一層の充実 <p>I C T等の活用による新たな学びの展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育データの利活用推進による生徒の状況把握や指導等の高度化 ・高等学校におけるA I活用人材の育成 ・特別支援学校におけるI C T活用の推進 <p>乳幼児の教育・保育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別な配慮を必要とする幼児等への対応に係るモデル実証や幼児教育サポートチームの活用 <p>子どもの読書活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成長過程に応じた本に親しむ機会の提供と読書活動の啓発
<p>2 「技芸を磨く実学」の奨励</p> <p>児童生徒が生き方や仕事に対する価値観について考え、希望する進路を実現できる力を育みます。また、スポーツに親しむ環境づくりや体力の向上を図ります。</p>	<p>社会的・職業的自立に向けた教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリア・パスポートの活用等による体系的・系統的なキャリア教育の推進 <p>スポーツに親しむ環境づくりと健康教育の推進、多彩で魅力的な文化・芸術の創造・発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部活動指導員等の充実、部活動の段階的な地域移行も含めた地域との連携・協働 ・児童生徒の体力向上に向けた取組の推進
<p>3 学びを支える魅力ある学校づくりの推進</p> <p>安定した教育基盤の整備や、時代に対応した多様で魅力ある学びの場づくりを進めます。</p>	<p>高等学校等の魅力化・特色化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体的・多様な学びの展開による「行きたい学校づくり」の推進 ・地域の意見を踏まえた県立高校の在り方の検討と具現化 <p>教職員の資質向上及び学校マネジメント機能の強化、教職員の働き方改革の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの伴走者として夢の実現へと導く教員の育成 ・教員採用試験の見直しや教職の魅力発信による教職員の確保 ・教職員のこころと体のサポートの充実、<u>不祥事根絶に向けたコンプライアンスの徹底</u> ・学校運営のあり方の見直し、小中学校へのスクール・サポート・スタッフの配置 ・クラウドサービス等の活用による「校務のD X」の推進 <p>学校施設等の安全・安心の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校施設の計画的な整備・建替え・長寿命化改修、特別支援学校の施設狭隘化解消 ・県立学校のトイレの洋式化、環境に配慮した施設整備の推進 ・被災地訪問等による防災人材の育成、関係機関との連携による安全対策の推進

II 未来を切り拓く多様な人材を育む教育の実現

1 多様性を尊重する教育の実現

多様な価値観を認め、互いに支え合う教育を推進するとともに、困難を抱える子どもたちを誰一人取り残すことのないよう、支援体制の充実を図ります。

人権を尊重する教育の推進と人権文化の定着

- ・教職員や児童生徒の人権意識醸成の更なる推進、生徒の意見を踏まえた校則の検証・見直し

多様な課題に応じたきめ細かい支援

- ・困難を抱える児童生徒への相談・支援体制の強化
- ・不登校児童生徒等に対する公民連携やICTの活用による多様な学びの場・居場所づくり

特別な支援が必要な児童生徒への教育の充実

- ・医療的ケア児への就学支援の充実
- ・インクルーシブ教育システムの理念に基づく「共生・共育」の更なる推進

外国人県民・外国人児童生徒への教育の充実

- ・外国人児童生徒へのきめ細かな日本語指導、不就学解消の支援、キャリア形成の支援

2 グローバル・グローバル人材の育成

グローバルな視点と地域への関心を併せ持ち、国際社会や地域に貢献できる人材を育成します。

国際的な学びと地域学の推進

- ・「ふじのくにグローバル人材育成基金」も活用した国内外での国際交流や留学の促進
- ・県立高校への国際バカロレア教育の導入によるグローバル教育・探究学習の推進
- ・地域の歴史や文化を知り、郷土のよさを実感できる学習機会の充実

優れた才能や社会に貢献する力を伸ばす教育の充実

- ・SDGs教育やアントレプレナーシップ教育等の推進

地域産業を担う人材の育成

- ・高校生による新たな製品やサービスのアイデア創出など企業・大学等と連携した取組の推進
- ・農業・水産高校とAOI・MaOIプロジェクトとの連携
- ・産業界から専門高校にCEOや技術者を招聘する「マイスター・ハイスクール」事業の推進

3 生涯を通じた学びの機会の充実

誰もが心豊かな人生を送れるよう、生涯にわたって学び続けられる環境づくりを推進します。

全世代に対する学びの機会の充実、誰もがともに学ぶことのできる機会の充実

- ・国内最高水準の機能を有する「新たな知の拠点」となる新県立中央図書館の整備
- ・県立ふじのくに中学校（夜間中学）における個に応じた学びの充実

III 社会総がかりで取り組む教育の実現

1 社会とともにある開かれた教育行政の推進

地域や学校・市町の多様なニーズ、社会全体の意見を反映した開かれた教育行政を推進します。

社会全体の意見を反映した教育行政の推進、市町と連携した教育行政の推進

- ・外部有識者等の意見を踏まえた教育振興基本計画の取組の評価、施策への反映
- ・市町教育委員会への訪問等を通じた課題の聴取及び学校支援充実に向けた助言等
- ・「こども基本法」の理念を踏まえた、子どもの意見聴取及び施策への反映の推進

2 地域ぐるみの教育の推進

複雑化・多様化する教育課題の解決に向け、学校、家庭、地域、企業等の連携・協働を進め、地域ぐるみで子どもたちの学びや育ちを支える環境づくりに取り組みます。

学校・家庭・地域の連携推進・家庭や地域における教育力の向上

- ・コミュニティ・スクールの設置推進・運営充実と地域学校協働活動との一体的推進
- ・大学・企業等との連携や寄附金の活用による主体的な学びを深める教育の充実
- ・VUCAの時代を乗り切る豊かな人間性を育む体験活動や家庭教育の充実

第 42 号議案

令和 6 年 2 月県議会定例会に提出する報告書

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 26 条の規定に基づき、下記報告書を議会に提出する。

令和 6 年 2 月 7 日

静岡県教育委員会教育長

記

- 1 静岡県教育振興基本計画（2022 年度～2025 年度） 2022 年度 評価書

(件名)

令和5年度の教育行政の点検及び評価 (静岡県教育振興基本計画(2022~2025年度)の評価)

(教育政策課)

1 協議の要旨

教育委員会では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条により、毎年、教育行政の点検及び評価を行い、議会へ報告することが義務付けられている。

「静岡県教育振興基本計画」に記載の主な取組の進捗状況について、教育委員協議会や県教育振興基本計画推進委員会での意見をいただきながら、評価報告書を作成したので、教育委員会定例会に上程する。

2 評価報告書における委員協議会(令和6年1月10日)以降の主な修正

ページ	項目	修正内容
39	校舎のバリアフリー化、洋式トイレの整備	委員意見を踏まえ、以下の趣旨の記載を追加 ・校舎の建替え等にあわせユニバーサルデザインを推進 ・建替予定のない校舎を含めトイレの洋式化・乾式化を推進
45	不登校児童生徒の支援	時点修正により、以下の趣旨の記載を追加 ・公民の連携を強化しながら、ICTを活用した学びの場づくりに取り組む等、不登校児童生徒の多様なニーズに応えられる支援体制を充実
51	英語力に係る成果指標(成果指標33)	委員意見を踏まえ、指標を修正 ・高校卒業段階でCEFRのA2レベル以上の英語力を達成した生徒の割合について、2025年度の目標値である50%を既に達成したことから、60%に上方修正(60%は、過去の年平均上昇率を基に算定)
52	高校生の異文化体験の推進	時点修正により、以下の趣旨の記載を追加 ・グローバル人材の育成に向け、新たに探究を伴う留学を支援する等、海外での学びを推進

3 今後のスケジュール

定例会での議決後、県議会2月定例会へ提出し、議会終了後、ホームページで公表する。

時期	内容
2月7日(水)	教育委員会定例会に議案として提出
2月中旬	県議会2月定例会に提出
3月28日(木)	第4回静岡県総合教育会議にて報告
3月下旬	県ホームページ公表

静岡県教育振興基本計画(2022年度～2025年度)の評価 (教育行政の点検評価)

(要 旨)

「静岡県教育振興基本計画(2022年度～2025年度)」(以下「計画」という。)について、令和5年度の評価結果を取りまとめた。

なお、この評価は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定による教育委員会の事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価を兼ねる。

(概 要)

1 令和5年度評価方法

県総合計画の評価方針に準じて評価を行う。

○基本計画に掲げる「目標」の進捗に寄与する「主な取組」について、取組状況と今後の取組の方向を示す。

○アウトカム指標である「成果指標」の評価を実施し、課題と今後の取組方針を明示する。「活動指標」については、進捗状況の評価する。

(指標の進捗状況の評価)

- ・成果指標は5段階(目標値以上、A、B、C、基準値以下)で評価する。
- ・活動指標は3段階(◎、○、●)で評価する。

2 令和5年度の評価結果(指標の評価結果の概要)

ア 成果指標

章立て	目標値以上	A	B	C	基準値以下	—	計
第1章 「文・武・芸」三道の鼎立を目指す教育の実現	4	2	7	1	9	0	23
第2章 未来を切り拓く多様な人材を育む教育の実現	4	0	9	5	7	1	26
第3章 社会総がかりで取り組む教育の実現	2	0	2	0	1	0	5
計	10	2	18	6	17	1	54
	18.5%	3.7%	33.3%	11.1%	31.5%	1.9%	

55.5%
42.6%

イ 活動指標

章立て	◎	○	●	—	計
第1章 「文・武・芸」三道の鼎立を目指す教育の実現	25	26	30	2	83
第2章 未来を切り拓く多様な人材を育む教育の実現	32	38	21	1	92
第3章 社会総がかりで取り組む教育の実現	4	9	10	0	23
計	61	73	61	3	198
	30.8%	36.9%	30.8%	1.5%	

67.7%

3 今後の取組の方向性（概要）

章立て・重点取組	今後の取組の方向性
<p>＜第1章＞ 「文・武・芸」三道鼎立を目指す教育の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「知性」・「感性」を磨く学びの充実 ・「技芸を磨く実学」の奨励 ・学びを支える魅力ある学校づくりの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインプラットフォームの活用等による探究的な学びの推進 ・持続可能な部活動と教員の負担軽減の両立 ・不祥事根絶に向けたコンプライアンスの徹底 ・「静岡県立高等学校の在り方検討」やオンライン・ハイスクールの成果を踏まえた魅力ある高校づくりの推進
<p>＜第2章＞ 未来を切り拓く多様な人材を育む教育の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様性を尊重する教育の実現 ・グローバル・グローバル人材の育成 ・生涯を通じた学びの機会の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校児童生徒等に対する公民連携やICTの活用による多様な学びの場づくり ・交流籍等を活用した共生・共育の更なる推進 ・探究を伴う留学等高校生の異文化体験の推進 ・職業系専門学科における大学・企業等との連携による生徒の技能・知識習得支援 ・県立ふじのくに中学校（夜間中学）における個に応じた学びの充実
<p>＜第3章＞ 社会総がかりで取り組む教育の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会とともにある開かれた教育行政の推進 ・地域ぐるみの教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティスクールの設置推進・運営の支援 ・大学・企業等との連携による主体的な学びの充実

＜非＞第 43 号議案

令和 6 年 2 月県議会定例会に提出する議案

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 29 条の規定に基づき、下記議案に同意する。

令和 6 年 2 月 7 日

静岡県教育委員会教育長

記

（予算案）

- 1 令和 6 年度静岡県一般会計当初予算（教育委員会関係）
- 2 令和 5 年度静岡県一般会計補正予算（教育委員会関係）

（条例案）

- 3 静岡県教育委員会職員等定数条例の一部を改正する条例
- 4 静岡県公立学校情報通信機器整備基金条例

(予算案)

1 令和6年度静岡県一般会計当初予算（教育委員会関係）

(1) 総括表

(単位：千円)

年度 区分	R5当初予算 A	R6当初予算 B	比較増減 C (B-A)	伸率 (%) C/A	主 な 増減要因
人件費 (a)	167,430,000	179,050,000	11,620,000	6.9	<ul style="list-style-type: none"> ・計上人員(141人減) ▲635百万円 ・昇給影響額 1,945百万円 ・新陳代謝 ▲2,063百万円 ・退職手当 8,816百万円 ・給与改定 2,572百万円 (月例給+0.84%, 期末勤勉手当+0.10月)
事業費 (b) (教育費+災害対策費)	32,792,765	35,316,673	2,523,908	7.7	
行政費	10,138,894	10,301,850	162,956	1.6	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡県学校情報化推進事業費の増 (571百万円) ・特別支援学校管理運営費の増 (205百万円) ・教職員旅費(高校)の増(110百万円) ・高等学校管理費の減(▲189百万円)
庁舎等 維持費	2,216,119	2,225,203	9,084	0.4	<ul style="list-style-type: none"> ・県立学校等修繕費の増 (9百万円)
国庫 奨励費	6,766,795	6,867,958	101,163	1.5	<ul style="list-style-type: none"> ・公立学校情報機器整備事業費助成 (新規) (165百万円) ・高等学校就学支援事業費の減 (▲104百万円)
教育費 県奨励費	239,418	265,867	26,449	11.0	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校対策推進事業費の増 (34百万円)
積立金	33,560	40,400	6,840	20.4	<ul style="list-style-type: none"> ・ふじのくにグローバル人材育成 基金積立金の増 (7百万円)
各部公共	178,000	834,800	656,800	369.0	<ul style="list-style-type: none"> ・新県立中央図書館整備事業費の増 (657百万円)
単独事業	12,773,979	14,334,595	1,560,616	12.2	<ul style="list-style-type: none"> ・県立学校等長寿命化事業費の増 (1,046百万円) ・県立学校施設魅力向上事業費の増 (430百万円) ・県立学校等施設整備事業費の増 (253百万円)
調査費	16,000	16,000	0	0.0	
災害対策費 補助現年災	400,000	400,000	0	0.0	
単独現年災	30,000	30,000	0	0.0	
合 計 (a+b)	200,222,765	214,366,673	14,143,908	7.1	

(2) 債務負担行為

ア 委託契約

(単位：千円)

事	項	委託 予定額	令和6年度 計上予算額	債務負担行為 限度額	期 間
1	教育総合ネットワークシステム教職員 用パソコン更改業務委託契約	1,229,409	505,409	724,000	R6～12
2	地盤変動影響調査委託契約 (沼津東高等学校)	8,800	0	8,800	R6～7
3	特別支援学校校舎建築設計委託契約 (浜松特別支援学校)	539,000	108,000	431,000	R6～7

イ 取得契約

(単位：千円)

事	項	取 得 予定額	令和6年度 計上予算額	債務負担行為 限度額	期 間
1	教育総合ネットワークシステムグルー プウェアライセンス取得契約	320,840	35,640	285,200	R6～10

ウ 賃貸借契約

(単位：千円)

事	項	賃貸借 予定額	令和6年度 計上予算額	債務負担行為 限度額	期 間
1	高等学校仮設校舎賃貸借契約 (富士宮北高等学校)	29,300	16,400	12,900	R6～8
2	高等学校仮設校舎賃貸借契約 (沼津東高等学校)	161,600	19,100	142,500	R6～10
3	特別支援学校仮設校舎賃貸借契約 (静岡北特別支援学校その2)	553,900	330,400	223,500	R6～12
4	県立中央図書館総合電算管理システム サーバ等賃貸借契約	302,800	16,000	286,800	R6～9

エ 工事契約

(単位：千円)

事	項	工 事 予定額	令和6年度 計上予算額	債務負担行為 限度額	期 間
1	特別支援学校校舎建築工事契約 (静岡地区新特別支援学校)	3,242,000	1,297,000	1,945,000	R6～7
2	特別支援学校校舎解体工事契約 (中東遠・浜松地区新特別支援学校)	30,000	0	30,000	R6～7
3	特別支援学校校舎改修工事契約 (中東遠・浜松地区新特別支援学校)	682,000	0	682,000	R6～7
4	特別支援学校校舎建築工事契約 (中東遠・浜松地区新特別支援学校)	3,716,000	0	3,716,000	R6～8
5	高等学校校舎解体工事契約 (焼津水産高等学校)	328,000	66,000	262,000	R6～7

(単位：千円)

事	項	工 事 予定額	令和6年度 計上予算額	債務負担行為 限 度 額	期 間
6	高等学校校舎解体工事契約 (富士宮北高等学校)	265,000	0	265,000	R6～7
7	高等学校校舎建築工事契約 (浜松工業高等学校)	2,293,000	161,000	2,132,000	R6～7
8	高等学校校舎改修工事契約 (浜松工業高等学校)	54,000	0	54,000	R6～7
9	高等学校校舎解体工事契約 (静岡東高等学校)	450,000	0	450,000	R6～7
10	高等学校校舎建築工事契約 (浜松南高等学校)	4,549,000	0	4,549,000	R6～8
11	高等学校校舎改修工事契約 (沼津東高等学校)	77,000	16,000	61,000	R6～7
12	高等学校校舎建築工事契約 (沼津東高等学校)	282,000	15,000	267,000	R6～7
13	特別支援学校校舎解体工事契約 (静岡北特別支援学校)	278,000	3,000	275,000	R6～7

2 令和5年度静岡県一般会計補正予算（教育委員会関係）

（1）総括表

（単位：千円）

区分	補正前の額	補正額	累計
教育委員会所管分	202,873,365	▲ 1,829,984	201,043,381
人件費	169,665,000	348,210	170,013,210
事業費	33,208,365	▲ 2,178,194	31,030,171
教育費	32,778,365	▲ 1,748,194	31,030,171
災害対策費	430,000	▲ 430,000	0

（2）事業概要

ア 主な増額分

（単位：千円）

事業名	補正前の額	補正額	説明
教職員給与費	169,665,000	348,210	事業費の確定に伴う教職員に係る人件費の増額
静岡県公立学校情報通信機器整備基金積立金	0	2,300,000	国の補正予算に伴い、GIGAスクール構想で整備した生徒1人1台端末等を計画的に更新するための基金を造成する経費の補正

イ 主な減額分

（単位：千円）

事業名	補正前の額	補正額	説明
県立学校等長寿命化事業費	9,428,900	▲ 2,070,574	事業費の確定に伴う事業費の減額
高等学校就学支援事業費	5,446,910	▲ 410,692	事業費の確定に伴う事業費の減額
スクールバス新型コロナウイルス感染症対策事業費	361,000	▲ 277,310	事業費の確定に伴う事業費の減額

（3）繰越明許費

ア 変更

（単位：千円）

事業名	金額		説明
	補正前	補正後	
教育管理費	180,000	4,291,000	県立学校等長寿命化事業等において、資材の入手難、関係機関との調整、その他計画・設計に関する諸条件の調整に日時を要したことにより、年度内に事業を完了することが困難と予測されるため
高校教育費	200,000	251,000	演劇教育導入推進事業等において、資材の入手難、計画・設計に関する諸条件の調整に日時を要したことにより、年度内に事業を完了することが困難と予測されるため

イ 追加

(単位：千円)

事業名	金額	説明
特別支援学校管理費	4,000	国の補正予算に係る特別支援学校管理運営において、年度内に事業を完了することが困難と予測されるため

(4) 債務負担行為

ア 変更

(ア) 委託契約

(単位：千円)

事 項	区 分	委 託 予 定 額	令 和 4 年 度 計 上 予 算 額	債 務 負 担 行 為 限 度 額	期 間
高等学校等奨学金等 債権回収業務委託契約	変更前	9,100	3,200	5,900	R4～6
	変更後	10,000	3,200	6,800	R4～6

(イ) 工事契約

(単位：千円)

事 項	区 分	工 事 予 定 額	令 和 4 年 度 計 上 予 算 額	債 務 負 担 行 為 限 度 額	期 間
高等学校校舎 建築工事契約 (沼津商業高等学校)	変更前	3,856,000	172,000	3,684,000	R4～6
	変更後	4,530,000	172,000	4,358,000	R4～7
高等学校校舎 建築工事契約 (藤枝東高等学校)	変更前	2,082,000	372,000	1,710,000	R4～5
	変更後	2,082,000	372,000	1,710,000	R4～6

(ウ) 協定

(単位：千円)

事 項	区 分	管 理 運 営 予 定 額	令 和 3 年 度 計 上 予 算 額	債 務 負 担 行 為 限 度 額	期 間
静岡県立三ヶ日 青年の家の管理 運営に係る協定	変更前	585,000	0	585,000	R3～8
	変更後	594,606	0	594,606	R3～8

(条例案)

3 静岡県教育委員会職員等定数条例の一部を改正する条例

教育総務課

公立高等学校の適正配置及び教職員定数の標準等に関する法律（昭和36年法律第188号）、公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律（昭和33年法律第116号）等に基づき、職員定数の改正を行うものである。

(1) 改正の概要

区分	現行定数	改正定数	増減
学校の職員	7,988人	7,828人	△160人
県費負担教職員	11,229人	11,209人	△20人

(2) 施行期日

令和6年4月1日

4 静岡県公立学校情報通信機器整備基金条例

教育DX推進課

公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校における情報通信機器の整備を行うための事業に要する経費に充てるため、静岡県公立学校情報通信機器整備基金を設置するものである。

(1) 制定の概要

- ア 基金の積立額について定める。(第2条関係)
- イ 基金に属する現金の管理方法について定める。(第3条関係)
- ウ 基金の運用益金の処理方法について定める。(第4条関係)
- エ 基金の繰替運用について定める。(第5条関係)

(2) 施行期日及び適用期間

公布の日から、令和11年3月31日までとする。

教育委員会 R6当初予算事業一覧

教育振興基本計画 事業体系・事業名	課名	R5当初 A	R6当初 B	差引 B-A	事業概要等
第1章 「文・武・芸」 三道の鼎立を目指す教育の実現					
1 「知性」・「感性」を磨く学びの充実					
(1) 個別最適な学び・協働的な学び・探究的な学びの深化					
静岡式35人学級編制の充実	義務教育課	37人	22人		小・中学校における35人学級編制の導入 (R6:小学6年生以上)
教職員給与費	財務課	167,430,000	179,050,000	11,620,000	教職員の給与・手当
教職員旅費 (小・中・高・特)	学校3課	474,118	583,790	109,672	教職員の活動旅費 (小学校172,800、中学校161,260、高校206,290、特支43,440)
小中学校学習支援事業費	義務教育課	2,940	2,600	▲ 340	学力向上推進プロジェクトの実施等の学習支援や外部専門機関と連携した指導方法改善のための研究、市町任用のALTの研修等に要する経費
高等学校管理費	高校教育課	2,891,000	2,702,000	▲ 189,000	県立高校88校及び県立高校中等部2校の管理運営に要する経費
理科教育等設備費	高校教育課	10,000	10,000	0	県立高校における理科教育の実験器具等の整備に要する経費
(2) ICT等の活用による新たな学びの展開					
スクールDX推進事業費	教育DX推進課	55,000	54,300	▲ 700	個別最適な学びの実現に資するデジタルプラットフォームの実証やGIGAスクール運営支援センターの運用等に要する経費
静岡県学校情報化推進事業費	教育DX推進課	450,200	1,020,910	570,710	教育総合ネットワークシステム (NES) の運用等に要する経費
教育委員会デジタルオフィス整備事業費	教育DX推進課	45,400	45,800	400	しずおかデジタルオフィス (SDO) の運用等に要する経費
公立学校情報通信機器整備事業費助成【新規】	教育DX推進課	0	164,500	164,500	GIGAスクール構想に係る1人1台端末や入出力支援装置の更新に要する経費の助成
(3) 乳幼児の教育・保育の充実					
幼児教育支援充実事業費	義務教育課	7,700	8,010	310	小学校への円滑な接続の支援、特別な配慮が必要な幼児への教育効果の実証研究、幼児教育サポートチームによる支援等に要する経費
(4) 子どもの読書活動の推進					
「読書県しずおか」づくり総合推進事業費	社会教育課	1,877	2,127	250	読書ガイドブックの作成、配布や読書アドバイザーの養成等に要する経費
小計		171,368,235	183,644,037	12,275,802	
2 「技芸を磨く実学」の奨励					
(1) 社会的・職業的自立に向けた教育の推進					
地域産業を支える実学奨励事業費	高校教育課	60,000	60,000	0	専門高校等における最新設備の整備に要する経費
高等学校農業実習費	高校教育課	44,177	46,878	2,701	農業に関する学科、科目を有する県立高等学校11校における農業実習に要する経費
高等学校水産実習費	高校教育課	111,616	128,329	16,713	実習船運営、栽培漁業に要する経費
実習船補修費	高校教育課	89,250	69,900	▲ 19,350	焼津水産高校の実習船の維持補修費に要する経費
産業教育設備費	高校教育課	58,000	0	▲ 58,000	県立高校への産業教育に必要な実験実習設備の整備に要する経費
(2) スポーツに親しむ環境づくりと健康教育の推進					
全国総合体育大会等派遣運営費助成	健康体育課	51,000	42,300	▲ 8,700	全国高等学校総合体育大会等、大会出場選手派遣費用の一部及び各種大会の運営費等に対する助成
運動部活動強化支援事業費	健康体育課	22,000	22,000	0	中学校・高等学校の競技力向上を図るため、県内トップにある中学・高校の運動部活動強化への支援に要する経費
静岡茶愛飲定着化事業費	健康体育課	4,610	3,640	▲ 970	県内小中学校における静岡茶に関する食育の機会確保を推進するため、お茶の淹れ方講座の開催等に要する経費
学校地域連携安全・安心推進事業費	健康体育課	2,146	2,136	▲ 10	児童生徒の健康課題に対して適切に対応するため、経験の少ない養護教諭を支援するスクールヘルプラーの派遣等に要する経費
学校安全管理事業費	健康体育課	155,168	154,356	▲ 812	日本スポーツ振興センター掛金、県立学校管理者賠償責任保険等の経費
保健関係団体助成	健康体育課	900	900	0	静岡県学校保健会に対する助成
高等学校等給食管理事業費	健康体育課	433,000	419,500	▲ 13,500	夜間定時制高校の夜食費負担、給食実施校の調理委託等に要する経費
スポーツ人材活用推進事業費	健康体育課	32,721	32,702	▲ 19	部活動の充実した指導の実現を図るため、スポーツエキスパート等の外部指導者の活用に要する経費
部活動指導員育成配置事業費	健康体育課	132,600	146,900	14,300	部活動の充実した指導の実現や教員の負担軽減を図るため、部活動指導員の配置に要する経費
中学校の持続可能な部活動推進事業費	健康体育課	28,100	58,000	29,900	部活動の地域移行・地域連携等に向けた学校との連携・協働の実証事業に要する経費
子供の体力向上推進事業費	健康体育課	17,515	20,300	2,785	子供の体力を向上させるため、実技指導者等の派遣に要する経費

教育委員会 R6当初予算事業一覧

教育振興基本計画 事業体系・事業名	課名	R5当初 A	R6当初 B	差引 B-A	事業概要等
(3) 多彩で魅力的な文化・芸術の創造・発信					
(4) 地域資源の活用と未来への継承					
小計		1,242,803	1,207,841	▲ 34,962	
3 学びを支える魅力ある学校づくりの推進					
(1) 高等学校の魅力化・特色化					
「行きたい学校」づくり推進事業費【新規】	高校教育課	0	60,000	60,000	「静岡県立高等学校の在り方に関する基本計画」の実現に向け、「『行ける学校』から『行きたい学校』への変革」に向けて生徒一人ひとりに応じた主体的な学びや多様な学びの展開を図るために要する経費
演劇教育導入推進事業費	高校教育課	62,000	87,700	25,700	清水南高校芸術科への演劇専攻の設置に向けた舞台芸術装置などの整備に要する経費
センター配信型遠隔教育推進事業費【新規】	高校教育課	0	12,600	12,600	遠隔授業の配信機能を集中化した「遠隔授業配信センター」の開設及び県内の小規模校等とのネットワーク構築に要する経費
高校教育改革民間経営力活用推進事業費【新規】	高校教育課	0	6,400	6,400	民間企業で行なわれている先進的な取組を学校経営に取り入れるため、幅広い経験や専門性を持つ民間人材の配置に要する経費(配置校：ふじのくに国際高校)
(2) 教職員の資質向上及び学校マネジメント機能の強化					
教職員総合研修事業費	教育政策課	32,012	30,722	▲ 1,290	静岡県教員等育成指標に基づく教職員の資質向上研修等に要する経費
総合教育センター管理運営費	教育政策課	181,700	181,000	▲ 700	総合教育センターの管理運営に要する経費
学び続ける教員支援事業費	義務教育課	4,174	3,800	▲ 374	教員がより高い専門性、確かな指導力を身につけるため、認定講習による上位免許取得の支援等に要する経費
教員免許管理システム運用管理費	義務教育課	5,322	5,322	0	教員免許管理システムの運用管理に要する経費
教職員健康管理事業費	教育厚生課	230,787	229,671	▲ 1,116	県立学校教職員等に対する健康診断、保健指導、メンタルヘルス対策等の実施に要する経費
被服等貸与費	教育厚生課	4,320	6,371	2,051	教職員の職務に応じた作業衣等の貸与に要する経費
(3) 教職員の働き方改革の推進					
スクール・サポート・スタッフ配置事業費	義務教育課	440,400	518,000	77,600	教員の多忙化解消のため、事務作業等を支援するスクール・サポート・スタッフを公立小中学校全校に配置する経費
教職員住宅維持補修費	教育施設課	62,119	62,203	84	教職員住宅の維持補修及び管理に要する経費
教職員住宅整備費	教育施設課	240,429	62,595	▲ 177,834	教職員住宅の解体工事等に要する経費
(4) 学校施設等の安全・安心の確保					
県立学校等施設整備事業費	教育施設課	2,705,000	2,958,000	253,000	県立学校等の施設整備を計画的に実施する経費
県立学校等長寿命化事業費	教育施設課	9,348,000	10,394,000	1,046,000	老朽化した県立学校の建替えや改修等を計画的に実施する経費 (R6新規着手校：浜松特別支援学校2棟)
県立学校等修繕費	教育施設課	2,154,000	2,163,000	9,000	県立学校等の修繕、改修及び高等学校の空調整備に要する経費
県立学校施設魅力向上事業費	教育施設課	45,400	475,000	429,600	県立高等学校のトイレ洋式化改修に要する経費
県立学校脱炭素化事業費【新規】	教育施設課	0	10,800	10,800	県立学校施設の脱炭素化のため、照明のLED化に向けた基礎調査を計画的に実施する経費 (2030年度まで)
県有施設の法定定期点検事業費	教育施設課	108,944	154,180	45,236	県有施設の法定定期点検に要する経費
教育財産維持管理費	教育施設課	67,900	164,800	96,900	県立学校等の借地、跡地の管理に要する経費
県立学校等施設警備委託事業費	高校教育課	40,813	43,994	3,181	県立学校の機械警備、夜間定時制施設の管理に要する経費
学校安全総合推進事業費	健康体育課	10,172	10,172	0	学校安全担当者研修の実施、学校安全計画の充実及び、危機事案からの「命を守る教育」の推進に要する経費
県立学校災害用備蓄用品整備事業費	健康体育課	58,000	0	▲ 58,000	発災時に帰宅困難となる児童生徒及び災害対応を行う教職員の安全確保のため、非常用食料や飲料水の整備に要する経費
補助現年災県立学校等災害復旧費	教育施設課	400,000	400,000	0	県立学校等の施設の現年災害復旧費 (補助)
単独現年災県立学校等災害復旧費	教育施設課	30,000	30,000	0	県立学校等の施設の小規模な現年災害復旧費 (単独)
小計		16,231,492	18,070,330	1,838,838	
第1章 計		188,842,530	202,922,208	14,079,678	

教育委員会 R6当初予算事業一覧

教育振興基本計画 事業体系・事業名	課名	R5当初 A	R6当初 B	差引 B-A	事業概要等
第2章 未来を切り拓く多様な人材を育む教育の実現					
1 多様性を尊重する教育の実現					
(1) 人権を尊重する教育の推進と人権文化の定着					
人権教育総合推進関連事業費	教育政策課	3,110	3,110	0	人権教育に関する研修会の実施、市町人権教育連絡協議会に対する助成等
(2) 多様な課題に応じたきめ細かい支援					
教育相談体制充実事業費	教育政策課	58,900	53,000	▲ 5,900	生徒や保護者、教員等からの教育相談に対応するため、総合教育センターへのスクールカウンセラー等の配置に要する経費
小・中学校児童生徒就学支援等事業費	義務教育課	600	600	0	幼児、児童及び生徒に対する市町の就学支援事業等に対する助成
ハートフルサポート充実事業費	義務教育課	479,200	410,500	▲ 68,700	公立小中学校及び特別支援学校におけるスクールカウンセラー等の配置に要する経費
不登校対策推進事業費	義務教育課	2,600	36,200	33,600	フリースクールへの助成、人間関係づくりプログラムの改訂、公的教育機関と民間施設等の連携、各市町への心の健康観察導入促進に要する経費
バーチャルスクール推進事業費【新規】	義務教育課	0	20,000	20,000	不登校児童生徒支援のため、メタバースを活用したバーチャルスクールの設置に要する経費
高等学校等奨学事業費	高校教育課	584,083	568,700	▲ 15,383	修学困難な生徒への奨学金の貸与、給付に要する経費
高等学校就学支援事業費	高校教育課	5,446,910	5,343,040	▲ 103,870	公立高等学校等の生徒に対して就学支援金を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図るための経費
定時制・通信制教科書学習書給与費助成	高校教育課	556	504	▲ 52	定時制、通信制生徒の教科書、学習書購入費に対する助成
県立高等学校遠距離通学費助成	高校教育課	2,654	2,467	▲ 187	遠距離通学を行う生徒の通学費に対する助成
教育研究団体事業費助成	高校教育課	570	570	0	定通教育振興を図る研究教育団体に対する助成
生徒指導等推進事業費（高校）	高校教育課	4,918	5,510	592	生徒の心の健康問題やいじめ、不登校等に対する相談体制や指導の充実に要する経費
スクールロイヤー活用事業費	高校教育課	3,880	3,869	▲ 11	学校におけるいじめ等への対応のため、法務専門家への相談体制の整備に要する経費
きめ細かな生徒支援充実事業費（不登校）	高校教育課	3,870	3,870	0	不登校を抑制するための訪問カウンセラーやスクールカウンセラーの配置に要する経費
きめ細かな生徒支援充実事業費（心のケア他）	高校教育課	57,424	51,824	▲ 5,600	ヤングケアラーや障がいのある生徒等に対する支援のためのスクールカウンセラーや公認心理師等の配置に要する経費
ネット依存対策推進事業費	社会教育課	3,110	2,902	▲ 208	Webシステムを活用したネット依存のセルフチェックの促進や自然体験回復プログラム等に要する経費
(3) 特別な支援が必要な児童生徒への教育の充実					
特別支援学校管理運営費	特別支援教育課	1,677,000	1,882,000	205,000	特別支援学校の管理運営及びスクールバスの運行に要する経費
特別支援学校就学奨励費	特別支援教育課	520,000	539,000	19,000	特別支援学校の児童生徒に対し学用品、通学費等の支援に要する経費
特別支援学校作業実習費	特別支援教育課	10,181	10,727	546	理療（あんま、マッサージ）及び販売実習に要する経費
医療的ケア児等に対する支援の充実	特別支援教育課	69人	67人(+非14人)		特別支援学校における看護師の配置の増による医療的ケア児とその家族に対する支援
県立学校医療的ケア児就学支援事業費	特別支援教育課	109,700	36,500	▲ 73,200	医療的ケア児の教育機会の保障や保護者の負担軽減のため、通学時・在校時の訪問看護師による支援体制の整備に要する経費
特別支援学校超早期教育推進事業費	特別支援教育課	12,655	15,002	2,347	視覚や聴覚に障害のある乳幼児及びその保護者に対しての指導、助言を行う乳幼児発達支援指導員の配置に要する経費
特別支援学校外部専門員活用事業費	特別支援教育課	19,800	8,985	▲ 10,815	就労促進のため、生徒の特性に合わせた就職先を開拓する就労促進専門員の配置に要する経費
小中学校特別支援教育充実事業費	義務教育課	85,000	100,000	15,000	公立小中学校の通常学級における特別な教育的支援を要する児童生徒のための学習支援員等の配置に要する経費
(4) 外国人県民・外国人児童生徒への教育の充実					
外国人等児童生徒支援充実事業費	義務教育課	15,400	15,700	300	日本語指導が必要な外国人児童生徒等に対応するため、相談員、日本語指導コーディネーター等の配置に要する経費
きめ細かな生徒支援充実事業費（外国人支援）	高校教育課	19,806	19,806	0	外国人生徒への日本語教育、キャリア形成支援及び学習支援員の配置に要する経費
小計		9,121,927	9,134,386	12,459	

教育委員会 R6当初予算事業一覧

教育振興基本計画 事業体系・事業名	課名	R5当初 A	R6当初 B	差引 B-A	事業概要等
2 グローバル・グローバル人材の育成					
(1) 国際的な学びと地域学の推進					
グローバル人材育成事業費	教育政策課	45,000	45,000	0	基金を活用した、高校生の海外留学やインターンシップ、教職員の海外研修等の支援に要する経費
ふじのくにグローバル人材育成基金積立金	教育政策課	33,560	40,400	6,840	グローバル人材の育成に要する経費に充てるための基金積立
青少年の国際交流推進事業費	教育政策課	11,630	11,557	▲ 73	浙江省、モンゴル国など、東アジアを中心とした海外との交流活動に要する経費
世界にはばたく人材育成事業費	高校教育課	7,310	3,800	▲ 3,510	国際社会で活躍できる人材を育成するための英語教育の充実に要する経費
外国語教育推進事業費	高校教育課	399,400	365,800	▲ 33,600	外国語教育を充実させるため、県立高校へのALTの配置及び外部人材やICTを活用した学習支援等を行うための経費
国際バカロレア教育導入推進事業費	高校教育課	93,600	143,900	50,300	県立ふじのくに国際高等学校における令和8年度国際バカロレア教育導入の準備に要する経費
(2) 優れた才能や社会に貢献する力を伸ばす教育の充実					
(3) 地域産業を担う人材の育成					
実学推進フロンティア事業費	高校教育課	27,000	39,500	12,500	実学教育充実のため、高度外部人材による技術指導、産業界からの特別教諭招聘、エネルギー教育の環境整備に要する経費
マイスター・ハイスクール事業費	高校教育課	13,000	13,000	0	産業界からのマイスターCEO及び技術者の招聘による、技術指導や学科、教育課程の改善及び人材育成に要する経費
高校生就職マッチング対策事業費	高校教育課	20,000	20,000	0	就職未内定生徒等への求人情報の提供やインターンシップの実施を支援する就職コーディネーターの配置に要する経費
(4) 自他の安全を守るために適切な判断・行動のできる人材の育成					
(5) 環境保全と経済活動の両立を支える人材の育成					
小計		650,500	682,957	32,457	
3 高等教育の充実					
(1) 高等教育機能の強化					
4 生涯を通じた学びの機会の充実					
(1) 全世代に対する学びの機会の充実					
地域の教育力向上推進事業費	社会教育課	960	918	▲ 42	地域学校協働活動推進員等養成講座、社会教育指導者研修及び公民館職員研修に要する経費
生涯学習情報発信事業費	社会教育課	951	920	▲ 31	静岡県生涯学習情報発信システム「まなぼっと」の運営等に要する経費
次代を担う青少年育成事業費	社会教育課	3,300	3,300	0	青少年健全育成を推進するため、青少年関係団体に対する助成
青少年の家等管理運営費	社会教育課	355,700	384,710	29,010	指導者養成や体験活動等の実施及び、青少年の家等の管理運営に要する経費
県立中央図書館管理運営費	新図書館整備課	102,790	115,600	12,810	県立中央図書館の管理運営に要する経費
県立中央図書館資料充実費	新図書館整備課	86,900	86,900	0	図書、郷土資料、逐次刊行物、電子書籍の購入等に要する経費
新県立中央図書館整備事業費	新図書館整備課	168,000	824,800	656,800	東静岡駅南口県有地への新県立中央図書館の整備に要する経費
(2) 誰もがともに学ぶことのできる機会の充実					
中学校管理費	義務教育課	21,500	21,500	0	県立ふじのくに中学校（夜間中学）の管理運営、就学支援に要する経費
小計		740,101	1,438,648	698,547	
第2章 計		10,512,528	11,255,991	743,463	

教育委員会 R6当初予算事業一覧

教育振興基本計画 事業体系・事業名	課名	R5当初 A	R6当初 B	差引 B-A	事業概要等
第3章 社会総がかりで取り組む教育の実現					
1 社会とともにある開かれた教育行政の推進					
(1)社会全体の意見を反映した教育行政の推進					
教育委員会運営費	教育総務課	2,692	2,656	▲ 36	教育委員会の運営及び児童生徒の表彰等に要する経費
社会保障番号制度推進事業費	教育総務課	16,982	18,675	1,693	統合宛名システムの運用保守等、行政機関等の情報連携を行うために必要な環境整備に要する経費
教育行政運営費	財務課	153,248	74,900	▲ 78,348	教育委員会事務局の運営に要する経費（教育委員会の政策調整、広聴広報活動及び調査統計等）
教育委員会企画調整費	財務課	16,000	16,000	0	静岡県教育振興計画の推進に必要な調査等に要する経費
(2)市町と連携した教育行政の推進					
文教施設整備事務費	教育施設課	1,550	1,550	0	公立文教施設整備促進に係る市町指導及び補助金申請事務に要する経費
小計		190,472	113,781	▲ 76,691	
2 地域ぐるみの教育の推進					
(1)家庭・学校・地域の連携推進					
コミュニティ・スクール推進事業費（小中学校）	義務教育課	3,590	1,590	▲ 2,000	コミュニティ・スクールを導入した地域の組織や体制づくりの支援等に要する経費
コミュニティ・スクール推進事業費（高等学校）	高校教育課	7,030	7,810	780	高等学校におけるコミュニティ・スクールの導入に要する経費
コミュニティ・スクール推進事業費（特別支援学校）	特別支援教育課	3,800	3,600	▲ 200	特別支援学校におけるコミュニティ・スクールの推進に要する経費
単位制高校生涯学習講座運営費	高校教育課	3,528	0	▲ 3,528	静岡中央高校、三島長陵高校で実施する生涯学習講座の運営に要する経費
地域学校協働活動推進事業費	社会教育課	38,912	43,418	4,506	地域住民の参画による「地域学校協働本部」等の設置に要する経費
社会教育関係団体育成事業費	社会教育課	2,460	2,460	0	「県社会教育委員連絡協議会」、「県PTA連絡協議会」等に対する助成
ふじのくに「個が輝く」人材育成事業費	教育政策課	7,000	7,500	500	寄附金を活用した、児童生徒の主体的な学びを深める教育の充実のための取組に要する経費
(2)家庭や地域における教育力の向上					
家庭教育支援事業費	社会教育課	1,777	3,179	1,402	家庭教育支援員の養成及び家庭教育支援チームの活動の推進等に要する経費
青少年健全育成費	社会教育課	6,378	5,136	▲ 1,242	地域に貢献する健全な青少年を育成するための体験活動や啓発活動に要する経費
小計		74,475	74,693	218	
第3章 計		264,947	188,474	▲ 76,473	
(廃止・統合事業)					
1 探究マインド育成事業費	高校教育課	4,800	0	▲ 4,800	探究学習の推進を県全域で展開するためのオンラインプラットフォームの開設等に要する経費 ⇒「行きたい学校」づくり 外
2 県立高校在り方検討事業費	高校教育課	5,000	0	▲ 5,000	県立高校の在り方検討委員会、各地域における地域協議会の運営及び関連する諸課題に対する調査等に要する経費 ⇒ //
3 1 新時代を拓く高校教育推進事業費（オンリーワン・ハイスクール）	高校教育課	62,000	0	▲ 62,000	新しい時代の多様な学習ニーズに対応するため普通科改革、新学科等の具現化、実学系学科における産学官の連携等に要する経費 ⇒ //
2 //	高校教育課	3,000	0	▲ 3,000	地域文化に関する探究活動の推進及び情報発信に要する経費 ⇒ //
3 //	高校教育課	35,000	0	▲ 35,000	企業の熟練技能者や大学の研究者等の協力による、高校生の高度な技術・技能の習得に要する経費 ⇒実学推進フロンティア
4 特別支援学校新型コロナ対策業務サポート事業費	特別支援教育課	116,300	0	▲ 116,300	教員の負担軽減のため、特別支援学校に消毒作業等を行う支援スタッフを配置する経費【完了】
5 特別支援学校人工呼吸器装用児受入体制整備モデル事業費	特別支援教育課	3,880	0	▲ 3,880	人工呼吸器装用児に付添う保護者の負担軽減のため、専任看護師を試験的に配置した受入体制の検証に要する経費【完了】
6 スクールバス新型コロナウイルス感染症対策事業費	特別支援教育課	361,000	0	▲ 361,000	特別支援学校のスクールバス内の密状態を解消するための増車に要する経費【完了】
7 日本語指導を必要とする子ども支援事業費	義務教育課	3,500	0	▲ 3,500	公立小中学校における日本語指導の充実を図るため、「やさしい日本語」普及促進に要する経費 ⇒外国人等児童生徒支援
8 「しずおか寺子屋」推進事業費	社会教育課	8,280	0	▲ 8,280	地域における学習支援や体験活動、保護者の学びを支える支援を行い、社会総がかりで取り組む「しずおか寺子屋」の推進に要する経費 ⇒地域学校協働活動推進事業費、家庭教育推進事業費
小計		602,760	0	▲ 602,760	
合計		200,222,765	214,366,673	14,143,908	

第20回定例会 報告事項

番号	項 目	Page
報告 事項 1	令和 6 年度静岡県教員研修計画	P1
報告 事項 2	静岡県SDGs スクールアワード 2023 審査結果・表彰式	P4
配付 報告 1	「知事褒賞」第 2 期受賞者の決定	P7
＜非＞ 報告 事項 3	浜松地区特別支援学校高等部新分校の設置場所の決定	非
＜非＞ 配付 報告 2	令和 6 年 2 月県議会定例会に報告する案件	非

令和 6 年度静岡県教員研修計画

(教育政策課)

1 教員研修計画

教育公務員特例法において、公立の小学校等の校長及び教員の任命権者は、校長及び教員の資質の向上に関する指標を定め、毎年度、当該指標に基づく教員研修計画を定めることとされている。

この度、静岡県教員育成協議会の協議を経て、「静岡県校長育成指標」及び「静岡県教員育成指標」に基づく「令和 6 年度静岡県教員研修計画」を策定した。

今後、2 月末までに、政令市を除く各市町教育委員会並びに県立学校に通知する。

2 計画の概要

「有徳の人」の育成 ～誰一人取り残さない教育の実現～」を目指し、多様なニーズに対応できる専門性や指導力、意欲等を持った校長及び教員を育成するため、指標に基づき、新規研修の企画や既存研修の改善及び精選を行った。

3 令和 6 年度の研修実施方針

- (1) キャリアステージに応じた資質能力の向上
- (2) 時代や環境の変化に応じた知識・技能及び指導方法への転換
- (3) 研修観の転換
- (4) 研修の成果の確認
- (5) 校内研修の充実
- (6) 実施方法の最適化、効果的・効率的な方法による実施
- (7) 研修の評価
- (8) 研修を奨励するための方途

4 令和 6 年度の教育行政の基本方針との関連

令和 6 年度教育行政の基本方針を踏まえ、新規研修の企画や既存研修の充実・改善に取り組む。

〈令和 6 年度新規研修、充実・改善研修の例〉 * 詳細は別紙のとおり

- ・「総合的な学習の時間」における探究的な授業づくり研修【民間企業と連携】
- ・不祥事根絶に向けた研修（各校種の年次別研修）
- ・人権啓発指導者養成講座【多様な人権課題への対応】
- ・SDGs 教育推進研修【独立行政法人国際協力機構（JICA）と連携】
- ・【新規】教員の成長を支援するメンタリングスキル向上研修（学校管理職対象）
- ・【新規】キャリア開発研修Ⅰ・Ⅱ
- ・【新規】働き方改革における管理職の役割（学校管理職対象）
- ・【新規】多様な背景を持つ児童生徒の支援－関係機関との連携の在り方－
- ・【新規】自閉症の児童生徒と関わる先生のための指導法－自閉症・情緒障害特別支援学級担任スキルアップ研修・TEACCH プログラム編－
- ・【新規】地域と学校の連携・協働実践研修

令和6年度研修の抜粋

●は新規研修

(1) 「知性」・「感性」を磨く学びの充実

- ・個別最適な学び・協働的な学び・探究的な学びの深化

「主体的・対話的で深い学び」を支える授業研究
「学びに向かう力、人間性等」実践研修
子供の「学びに向かう力」を支える非認知能力涵養研修
●小学校教員を対象としたオンライン研修コンテンツ動画（静岡大学教科学研究開発センターとの連携研修）
「総合的な学習の時間」における探究的な授業づくり研修
公立高等学校探究学習担当者研修会
探究的な学習を支える学校図書館活用研修

- ・ICT等の活用による新たな学びの展開

ICT活用サポート研修
ICT活用指導力向上研修（基礎編）
ICT活用指導力向上研修（実践編）
情報活用基礎研修
●特別支援学校高等部段階におけるICT機器を活用した進路指導研修

- ・乳幼児の教育・保育の充実

インクルーシブ保育研修
幼小接続期の教育・保育研修

(2) 「技芸を磨く実学」の奨励

- ・社会的・職業的自立に向けた教育の推進
- ・多彩で魅力的な文化・芸術の創造

工業実習研修会
産業教育専門研修
工業科教員のための技術力・指導力向上研修
●高等学校芸術教科専門研修

(3) 学びを支える魅力ある学校づくりの推進

- ・高等学校等の魅力化・特色化

探究指導者養成研修（課題設定編）-高等学校魅力化につながる総合的な探究の時間の充実に向けて-
探究指導者養成研修（調査・分析編）-高等学校魅力化につながる総合的な探究の時間の充実に向けて-
●共通教科「理数」から始まる探究的な学び
●研修主任研修（高）

- ・教職員の資質向上及び学校マネジメント機能の強化、教職員の働き方改革の推進

●教員の成長を支援するメンタリングスキル向上研修（学校管理職対象）
●大学と連携・協働した教員研修プログラム

●キャリア開発研修Ⅰ・Ⅱ
研修主任研修会（小・中）
●研修主任研修（特）
不祥事根絶に向けた研修（各校種の年次別研修）
コンプライアンス動画
●働き方改革における管理職の役割（学校管理職対象）

(4) 多様性を尊重する教育の実現

・人権を尊重する教育の推進と人権文化の定着

人権教育担当者研修会
人権啓発指導者養成講座
人権課題を「知る」「見つめる」「感じる」研修
多様性を認め合う学級づくり実践研修

・多様な課題に応じたきめ細かな支援

ヤングケアラー支援のための資質向上研修
●多様な背景を持つ児童生徒の支援－関係機関との連携の在り方－
●SELを生かした不登校の未然防止
●困難さを抱える子どものニーズに応じた連携・協力－効果的なケース会議の進め方－

・特別な支援が必要な児童生徒への教育の充実

●通級指導教室中核経験者研修
●（新任）通級指導教室担当者研修（特担研と離す）
●心のユニバーサルデザイン研修
●児童生徒のキャリア発達と教福連携研修
●自閉症の児童生徒と関わる先生のための指導法 －自閉症・情緒障害特別支援学級担任スキルアップ研修・TEACCHプログラム編－
●知的障害のある子どもの国語の単元づくり－子どもの思考に沿った授業デザイナー－

・外国人県民・外国人児童生徒への教育の充実

外国人児童生徒担当教員等研修会

(5) グローバル・グローバル人材の育成

- ・国際的な学びと地域学の推進
- ・優れた才能や社会に貢献する力を伸ばす教育の充実
- ・地域産業を担う人材の育成

SDGs教育推進研修
●教員向け消費者教育実践講座（家庭科教員向け）

(6) 地域ぐるみの教育の推進

- ・学校・家庭・地域の連携推進、家庭や地域における教育力の向上

●地域と学校の連携・協働実践研修
●日本の学校、なんでやねん－学校の果たす役割について考える－

静岡県 S D G s スクールアワード 2023 審査結果・表彰式

(教育政策課)

(要旨)

子どもたちが、持続可能な社会の創り手となり、県内に S D G s の理念を広く根付かせることができるよう、学校における児童・生徒の S D G s 達成に向けた取組動画 (90秒) を募集し、県教育長賞、優秀賞を決定した。

1 応募数

147チーム (前年度113チーム)

2 審査結果 ※別紙「受賞校の取組動画 (一覧)」参照

(1) 小学校の部

県教育長賞	牧之原市菊川市学校組合立牧之原小学校・4年生 「牧小4年のSDGs～知って考えやってみる～」
優秀賞	富士宮市立大富士小学校・5年生 「ぼくたちSDGs広め隊」
優秀賞	沼津市立原小学校・児童会 「原から未来へ～次の世代の豊かさにつなぐ」

(2) 中学校の部

県教育長賞	焼津市立大富中学校・生徒会 「フードパントリーに協力して住みよい街づくりに貢献しよう」
優秀賞	加藤学園暁秀中学校・中学2年生 (1組～3組) 「GDC2023 (暁秀デニムコレクション2023)」
優秀賞	沼津市立第四中学校・佐野直太郎 「マイクロプラスチックの危険性」

(3) 高等学校の部

県教育長賞	オイスカ浜松国際高等学校・環境SDGsプロジェクト 「自然の魅力を伝えたい 高校生スポーツビーチクリーン実行委員会」
優秀賞	加藤学園暁秀中学校・高等学校・三島大通り商店街ボランティア 「住み続けられる三島の街を」
優秀賞	静岡県立静岡農業高等学校・農育プロダクション「いきものがかり」by静岡農業高校 『農業によるSDGs教育を目指して』

(4) 特別支援学校の部

県教育長賞	静岡県立富士特別支援学校・高等部再生事業班 「Qちゃんが地球を救う！」
優秀賞	静岡県立静岡北特別支援学校・高等部 「高等部作業学習での取組～人に喜ばれるものへ～」
優秀賞	静岡県立浜松視覚特別支援学校・幼小学部 「ひとがずっと ちきゅうがずっと」

(5) 学校賞 焼津市立港小学校

(6) 企業賞 23校 (県教育長賞、優秀賞との重複を含む)

3 表彰式

- (1) 日時
令和6年2月9日（金） 午後1時から3時まで
- (2) 会場
札の辻クロスホール（静岡市葵区呉服町1丁目30 札の辻クロス6階）
- (3) 参加者
受賞校、審査委員会委員、協賛企業、県教育委員会関係者ほか 約150人
- (4) 内容
教育長挨拶、表彰（4部門、学校賞、企業賞）、動画視聴・児童生徒へのインタビュー、審査委員講評等
- (5) 備考
当日は、受賞校及び協賛企業等へのオンライン配信を行う。




Zoomミーティング：<https://us02web.zoom.us/j/84534891365?pwd=Z01PSV0rRnUrcE1oSi82QlRmY1RDUT09>
ミーティングID: 845 3489 1365 パスコード: 441108

(参考) 協賛企業一覧 50音順




- ①ELFIE GREEN 株式会社
- ②あいおいニッセイ同和損害保険 株式会社
- ③イオンリテール 株式会社 東海カンパニー
- ④株式会社 エスパルス
- ⑤株式会社 杏林堂薬局
- ⑥株式会社 静岡銀行
- ⑦株式会社 セブン-イレブン・ジャパン
- ⑧株式会社 天神屋
- ⑨株式会社 日本政策金融公庫 静岡支店
- ⑩株式会社 ローソン
- ⑪静岡県 JA グループ
- ⑫静岡ブルーレヴズ 株式会社
- ⑬ジヤトコ 株式会社
- ⑭損害保険ジャパン 株式会社
- ⑮第一生命保険 株式会社
- ⑯東京海上日動火災保険株式会社 静岡支店
- ⑰日本生命保険 相互会社
- ⑱浜松光電 株式会社
- ⑲マックスバリュ東海 株式会社
- ⑳三井住友海上火災保険 株式会社
- ㉑明治安田生命保険 相互会社
- ㉒米久 株式会社
- ㉓リコージャパン 株式会社 デジタルサービス営業本部 静岡支社

静岡県SDGsスクールアワード2023 受賞校の取組動画（一覧）




1 小学校の部

県教育長賞	牧之原市菊川市学校組合立牧之原小学校・4年生 「牧小4年のSDGs～知って考えやってみる～」 https://youtu.be/5fUdHSAHRdA	
優秀賞	富士宮市立大富士小学校・5年生 「ぼくたちSDGs広め隊」 https://youtu.be/B6xRkTUryq4	
優秀賞	沼津市立原小学校・児童会 「原から未来へ～次の世代の豊かさにつなぐ」 https://youtu.be/816HaRbIiEw	




2 中学校の部

県教育長賞	焼津市立大富中学校・生徒会 「フードパントリーに協力して住みよい街づくりに貢献しよう」 https://youtu.be/S60fqB7zDnQ	
優秀賞	加藤学園暁秀中学校・中学2年生（1組～3組） 「GDC2023（暁秀デニムコレクション2023）」 https://youtu.be/kKwznKgvC0E	
優秀賞	沼津市立第四中学校・佐野直太朗 「マイクロプラスチックの危険性」 https://youtu.be/bdlwJiy10Lw	

3 高等学校の部

県教育長賞	オイスカ浜松国際高等学校・環境SDGsプロジェクト 「自然の魅力を伝えたい 高校生スポーツビーチクリーン実行委員会」 https://youtu.be/z25Dd8oJits	
優秀賞	加藤学園暁秀中学校・高等学校・三島大通り商店街ボランティア 「住み続けられる三島の街を」 https://youtu.be/DGMeTN9sdik	
優秀賞	静岡県立静岡農業高等学校・農育プロダクション 「いきものがかり」by静岡農業高校 『農業によるSDGs教育を目指して』 https://youtu.be/P6gtUGGakmI	

4 特別支援学校の部

県教育長賞	静岡県立富士特別支援学校・高等部再生事業班 「Qちゃんが地球を救う！」 https://youtu.be/yNmQ_lyxpVs	
優秀賞	静岡県立静岡北特別支援学校・高等部 「高等部作業学習での取組～人に喜ばれるものへ～」 https://youtu.be/gp00iLNetyA	
優秀賞	静岡県立浜松視覚特別支援学校・幼小学部 「ひとがずっと ちきゅうがずっと」 https://youtu.be/2XG2bqo_AyY	

(件 名)

知事褒賞授与者（高校生）の決定

(高校教育課)

(要旨)

職業教育関係学校の生徒・学生等に対する知事表彰制度において、以下のとおり知事褒賞を高校生に授与する。

(概要)

知事褒賞授与者（第 2 期）

	学校名 (学科等)	学年	氏 名	性別	学業に関連した顕著な業績
1	磐田農業高校 (農業・生産流通科)	3	やましたすいむ 山下粹武	男	日本学校農業クラブ全国大会農業 情報処理競技会最優秀等
2	田方農業高校 (農業・食品科学科)	3	たつみまほ 立見真帆	女	「アグリマイスター制度プラチナ」 「日本農業技術検定 2 級」等
3	田方農業高校 (農業・園芸デザイン科)	3	しまださや 島田紗椰	女	「アグリマイスター制度プラチナ」 「全国高校生押し花コンテスト文 部科学大臣賞受賞」等
4	静岡商業高校 (商業・情報処理科)	3	やまだまい 山田真生	女	「全商 9 種目 1 級合格」「応用情報 技術者試験合格」等
5	清水南高校 (芸術・芸術科音楽専攻)	3	いわもとしゅんき 岩本 隼輝	男	「国際チューバユーフォニアムカ ンファレンス 2023 国際ソロコンペ ティション ヤングアーチスト部門 優勝」等
6	沼津西高校 (芸術・芸術科書道専攻)	3	きむらともひろ 木村智祐	男	第 17 回全国高校生大作書道展文部 科学大臣賞受賞

浜松地区特別支援学校高等部新分校の設置場所の決定

(特別支援教育課)

(概要)

浜松地区に、特別支援学校高等部分校を整備する。

1 設置のねらい

- (1) 浜松特別支援学校及び浜北特別支援学校の狭隘化解消
- (2) 同年代同士の共生・共育の推進

2 設置場所

県立浜松江之島高等学校内（浜松市中央区江之島町）

3 開校年月

令和8年4月（予定）

4 設置学部等

高等部（8人×2学級×3学年 計48人程度）

5 対象

知的障害

6 通学範囲

浜松市、湖西市

7 整備スケジュール

令和6年2月7日 定例会報告

令和6年2月13日 公表

令和6年4月～令和8年3月 設計・改修工事

令和8年4月 開校

<高等部分校設置実績>

開校年度	分校名称	設置先の高校
H14	東部特別支援学校伊豆高原分校	伊豆伊東高校
H16	静岡北特別支援学校南の丘分校	駿河総合高校
H18	掛川特別支援学校御前崎分校	池新田高校
H21	沼津特別支援学校伊豆田方分校	田方農業高校
H22	袋井特別支援学校磐田見付分校	磐田北高校
H23	東部特別支援学校伊豆松崎分校	松崎高校
H23	富士特別支援学校富士宮分校	富士宮北高校
H23	浜松特別支援学校城北分校	浜松城北工業高校
H25	沼津特別支援学校愛鷹分校	沼津城北高校
H25	藤枝特別支援学校焼津分校	焼津水産高校
R5	富士特別支援学校富士東分校	富士東高校
R6（予定）	御殿場特別支援学校小山分校	小山高校

令和 6 年 2 月 県議会定例会に報告する案件

令和 6 年 2 月 県議会定例会への教育委員会関係の報告案件は以下のとおり。

1 専決処分事件の報告について（損害賠償の額の決定及び和解）

教育総務課

(1) 要 旨

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 180 条第 1 項の規定により、令和 6 年 1 月 29 日次のとおり専決処分したので報告する。

(2) 内 容

県は、交通事故による損害賠償事件について、次のとおり損害賠償し、和解する。

賠償金額	636,405円
賠償・和解の相手方の住所、氏名	静岡市葵区北安東四丁目 14 番 55-6 号 青木 伸人
和解事項	今後、本件について、裁判上、裁判外においても、いっさいの請求を行わない。
事件の概要	令和 5 年 8 月 17 日、県有車両が、静岡市葵区黒金町 46 番地の 1 地先路上において、停車中の車両（所有者 青木伸人）に接触し、損害を与えたものである。